

お手紙の趣旨

九州地方の小学校では、生徒 1 人に 1 台タブレットを配ったそうです。そのタブレットは、ペンシルがあれば簡単に絵も描けるし、字も書けます。簡単にクリエイティブなことができます。ワードやエクセル、パワーポイントもできます。旭市でも是非同様のタブレットを配って、子どもたちの教育に役立てていただきたいと思います。

市の回答

旭市では、令和 3 年度から活用できるよう、タブレット端末の導入に向けて準備を進めています。導入に際しては、以下の 5 点を考慮しています。

- (1) タブレットとしての機能に加え、付属キーボードにより文字入力ができるもの。
 - (2) モニターはタッチ操作対応で、ノートのように活用できるソフトウェアを利用し、タッチペンを使って絵や文字を描くことができ、データの共有も可能であるもの。
 - (3) ワード、エクセル、パワーポイントが使えるもの。
 - (4) 導入するドリル学習ソフトは、オフラインでも利用でき、家庭に持ち帰って学習することもできるもの。
 - (5) 本体は Wi-Fi に対応していて、状況が整えば各家庭からインターネットに接続し、オンライン授業の実施が可能であるもの。
- 今後、子どもたちの教育に役立つ活用を目指してまいります。